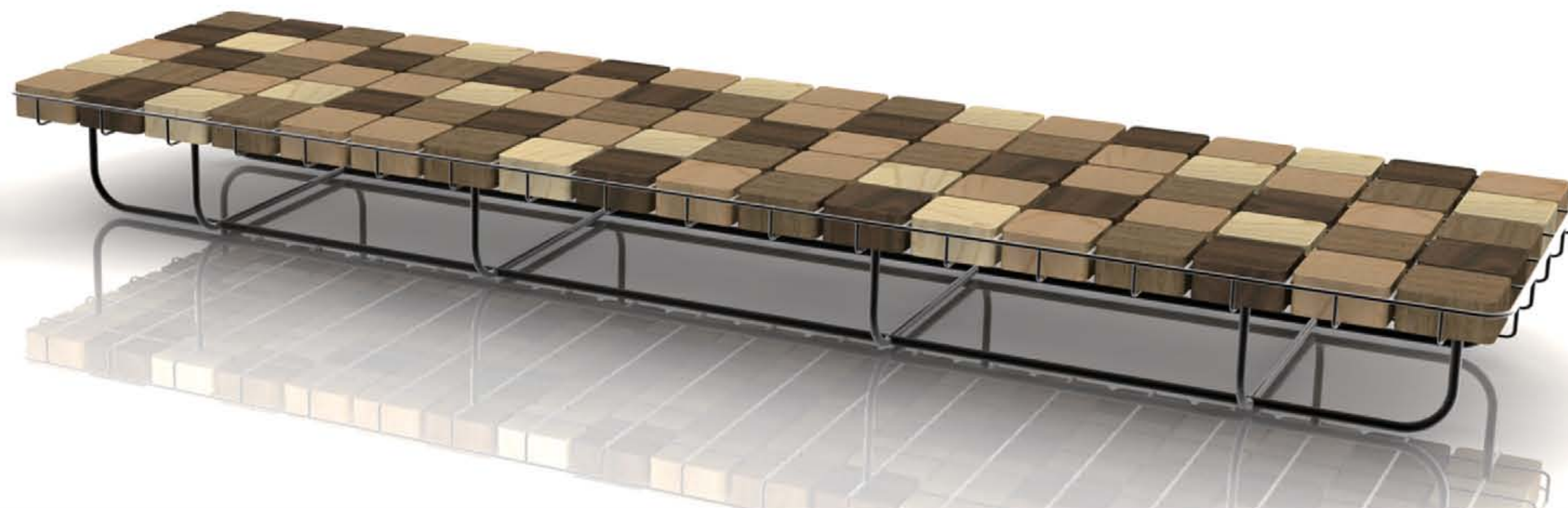


Grid Wood

CONCEPT

スチールフレームと木のブロックで構成されたソファの提案です。フレームに規格化された木のパネルをはめ込むシンプルな作りです。木のブロックを規格化することで、スチールのフレームサイズ変わっても容易に対応することができます。また、自分の好きな柄をつくることができ、いつまでも飽きのこないように工夫することができます。時が経ち傷や汚れがでたとしても、部分的に手入れができるので、メンテナンスが容易です。現在の家具では、傷ついたら丸ごと買い換えるシステムですが、この家具では、その部分だけを買いかえればよいので、費用的にも環境にも配慮されています。

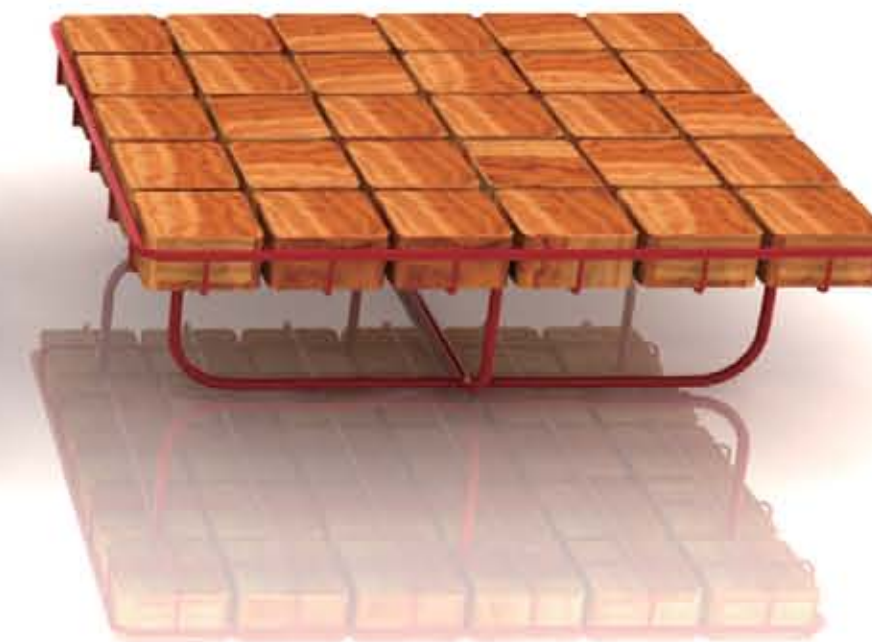
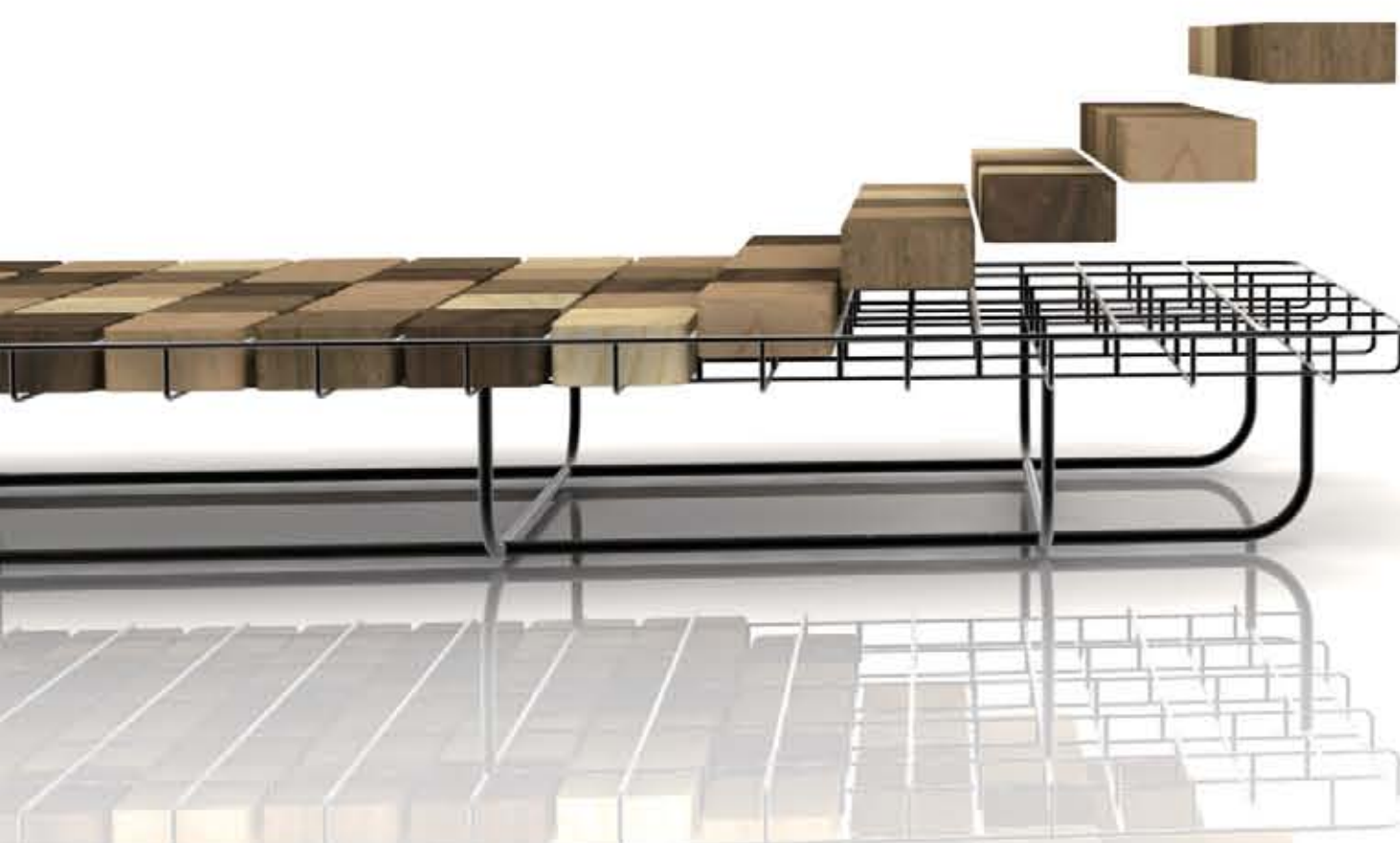


POINT

- ① 木とフレームを規格化することで、幅広い製品に対応でき、効率的な生産システムを構築できる。
- ② 全国の様々な樹木を選択し組み合わせることで、ユーザー独自に模様をアレンジできる。
- ③ 傷ついた部分だけを交換することで、最小限の環境負荷で済ませることができる。

木の自重でフレームにはめ込める作りすることで、固定金具を必要としないように最小限の設計。金属フレームはできるだけ細く、木材は厚くとることで、木のぬくもりを伝え、親しみやすいデザインに。

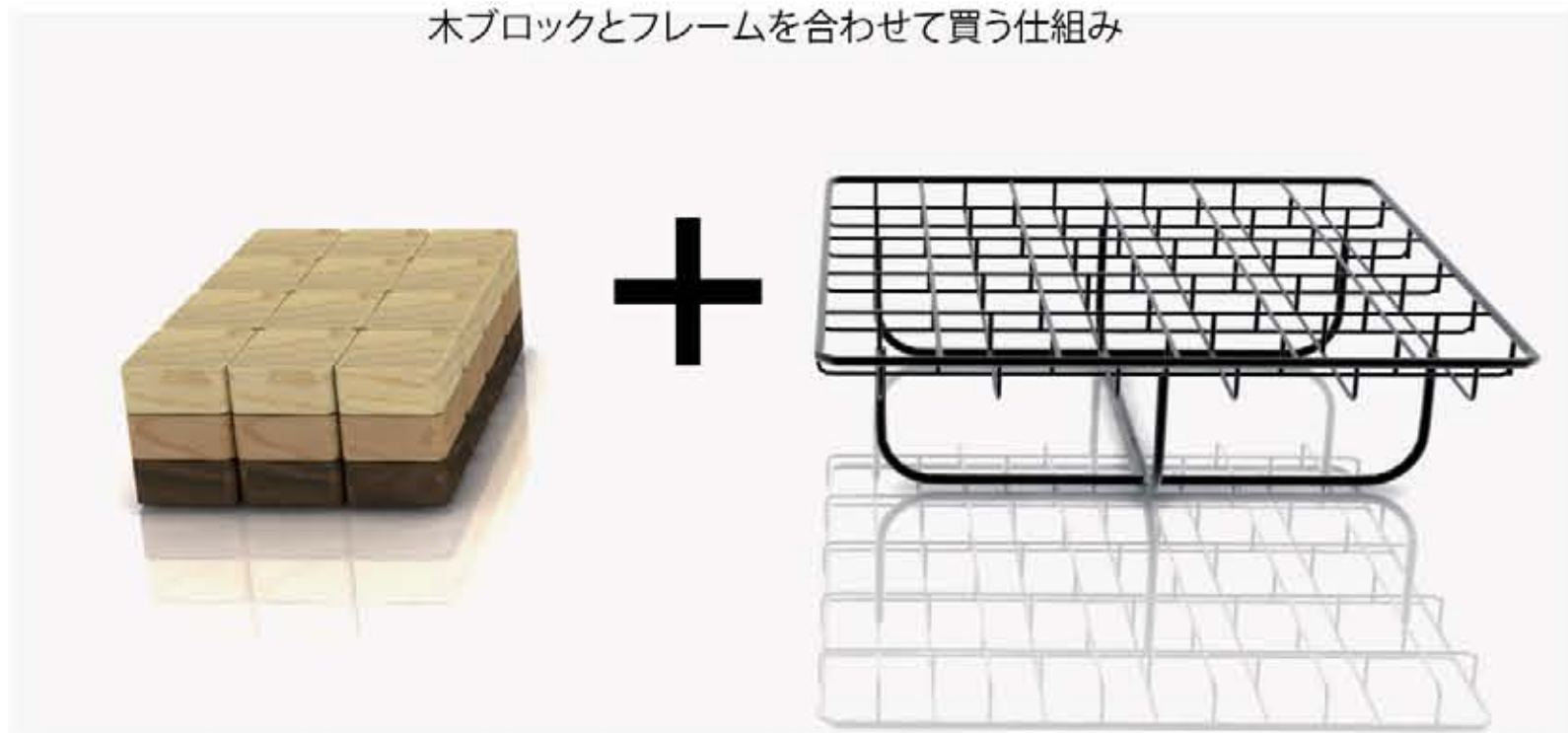
樹木、フレームのカラーの組み合わせで、ユーザーの好みに合わせたデザインをつくることできる。



Grid Wood

販売方法

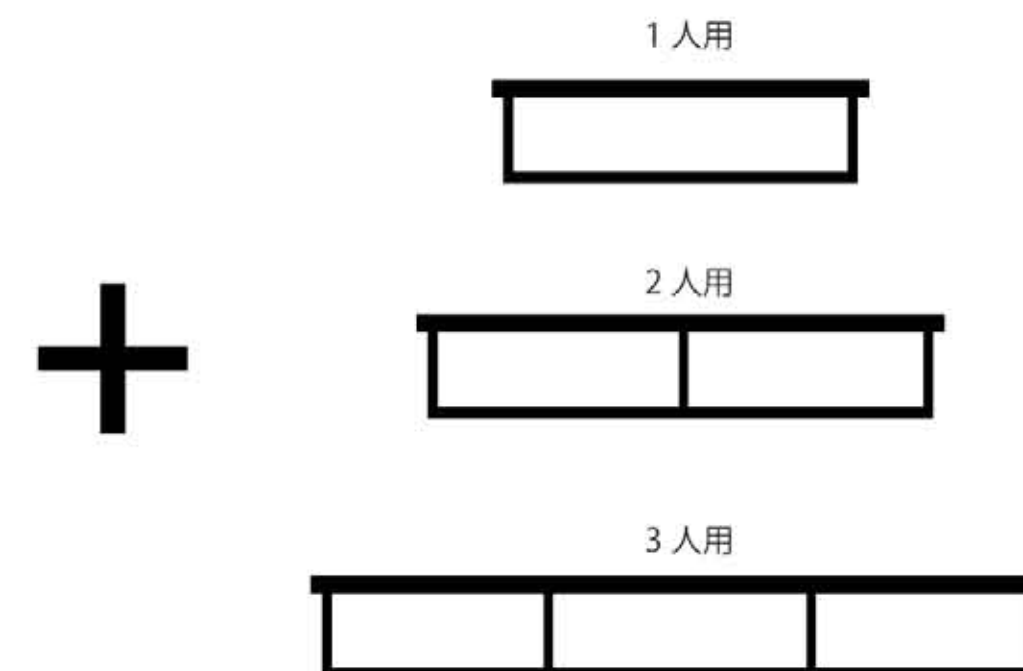
木ブロックとフレームを合わせて買う仕組み



樹種を幅広く選べるようにすることで、全国の木の多様性を知ることができる。



はめる木ブロックサイズを規格化することで、フレームのサイズも自由に変えることができる。



フレームと木のブロックの量産対応



部材の在庫管理、生産性を考慮したつくり。
組み立て式スチール部材で、ばらして保管ができるようにすることで、管理、配送の効率を上げ、より自然に配慮したシステムをつくる。
木のブロック厚も 20mm 程度におさえることで、既存の流通しているサイズにあわせる。

図面（試作品）

スチールパイプ部: 単価14,200円(ロット10~20) 小野製作所(神奈川県) 試作時見積もり

